



ITエンジニア特化型 問題解決プラットフォーム「teratail」、 エンジニア同士がチャット形式で会話できる「トークルーム機能(β 版)」をリリース



レバレッジズ株式会社が運営するITエンジニア特化型の問題解決プラットフォームteratail(<https://teratail.com/>)は、エンジニアとITに関わる人が気軽に交流できる新機能「トークルーム(β版)」をリリースいたしました。

■ 開発の背景

teratailは「エンジニアの問題解決と挑戦を助ける」ことをミッションとし、日々サービス改善に努めてまいりました。サービス開始以来、国内最大級のエンジニア向けQ&Aプラットフォームとして、多くのエンジニア同士が助け合い、疑問を解決する場を築いています。

これまで、技術的な問題解決を目的とした「Q&A」機能や、ユーザー同士で議論を深める「意見交換」機能を提供してまいりましたが、一方で、多くのエンジニアから「もっと気軽にエンジニア同士で話せる場がほしい」といったカジュアルな交流を求める声も届いていました。

こうしたニーズに応えるため、解決すべき課題や特別な意見がなくても、その時々集まったエンジニアとチャット形式で会話を楽しめる「トークルーム」を開発しました。

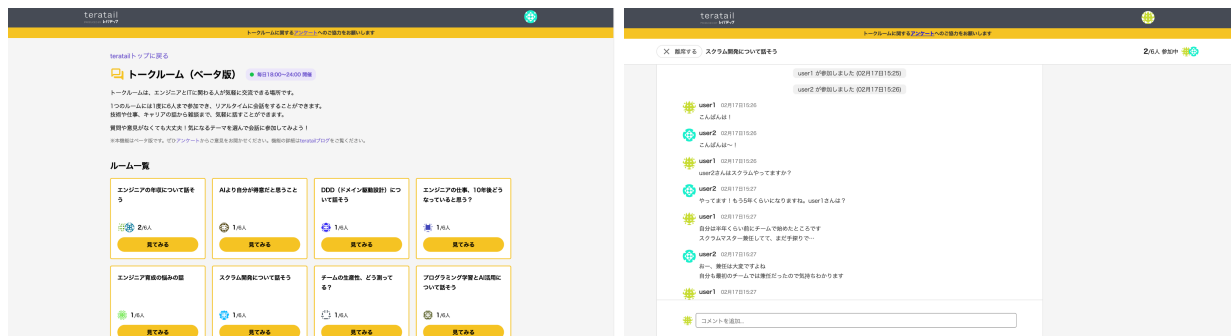
「エンジニア同士で気兼ねなく対話できる場」を提供することで、ユーザー同士のやり取りがより活発に生まれるコミュニティを目指していきたくて考えております。

■ 新機能「トークルーム」

「トークルーム」は、ITエンジニアとそれに関わる人が、興味のあるテーマについてチャット形式で会話を楽しむことができる機能です。

技術や仕事、キャリアの話から日々の雑談まで、気軽に話せる場を提供します。1ルーム最大6人の少人数制なので、会話に加わりやすく、エンジニア同士のつながりを生み出します。

▼ 詳細はこちらから: <https://teratail.com/talk-room>



■ 機能の特徴

- テーマ別ルーム: 技術・キャリア・雑談など、多様なテーマのルームを用意
- 少人数制: 1ルーム最大6人までの参加で、会話に入りやすい環境を実現
- リアルタイム性: その場にいるメンバーとチャット形式でやり取りが可能
- 毎日開催: 毎日18:00～24:00の時間帯で開催

■ 今後の展望

teratallは「トークルーム」を通じて、エンジニア同士が気軽に交流できる場を提供することで、価値ある知識を引き出し合う場をさらに拡大してまいります。今後もユーザーの皆様からのフィードバックをもとに機能改善を重ね、より価値のあるコミュニティへと発展させてまいります。

teratall



「teratall(テラテイル)」は、2014年7月にオープンしたエンジニアの問題解決プラットフォームです。プログラミング時に抱える問題や課題を質問すると、全国のユーザーが自身の知見を活かして回答します。オープンからわずか4年半で月間500万PVを突破し、国内最大級のエンジニア向け問題解決プラットフォームへ成長。言語ユーザー界の代表や有名な技術本の著者など技術発展に貢献されているエキスパートも参画しており、学生やプログラミング初心者から第一線で活躍する方々まで、幅広いエンジニアの問題解決をサポートしています。

レバレッジズ株式会社 (<https://leverages.jp/>)

本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号 渋谷スクランブルスクエア24階 /25階

代表取締役：岩槻 知秀

資本金：5,000万円

設立：2005年4月

事業内容：自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、システムコンサルティング事業、M&Aアドバイザー事業、DX事業、メディカル関連事業、教育関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aの領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し、2024年度は年商1428億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジズ株式会社 広報部

MAIL: pr@leverages.jp